

第6回新潟県データサイエンス人材育成協議会議事概要

日 時： 令和6年3月26日（火） 16：30～17：46

場 所： 新潟大学駅南キャンパスときめいと及びオンライン（Zoom）

出席者： 別紙のとおり

はじめに、山田運営委員より開会の挨拶があった後、出席した各委員から一言ずつ挨拶があった。

1. 報告事項

（1）第5回協議会議事概要について

資料1に基づき、第5回新潟県データサイエンス人材育成協議会議事概要の確認があった。

（2）協議会委員名簿について

山田運営委員より、資料2に基づき、協議会委員の報告があった。

2. 情報共有

（1）新潟大学におけるオープンバッジの取り組みについて

山田運営委員より、資料3に基づき、新潟大学におけるオープンバッジの取り組みについて報告があった。

（2）文部科学省 MDASH 認定制度の改定について

齋藤運営委員より、資料4の文部科学省サイトにに基づき、文部科学省 MDASH 認定制度の改定について、報告があった。

（3）文部科学省高等学校 DX 加速化推進事業（DX ハイスクール）について

齋藤運営委員より、資料5の文部科学省サイトにに基づき、文部科学省高等学校 DX 加速化推進事業（DX ハイスクール）について報告があった。

3. その他

山田運営委員より、データサイエンス教育への取組状況について、各大学から報告願いたい旨の発言があり、以下のとおり報告があった。

・新潟大学

データサイエンス教育にかかわる教員が少なく負担が大きいのが課題。新潟県内の大学で協力し合って負担を減らしたいと考えているが、各大学の現状について、ご報告いただきたい。

・開志専門職大学

数学ができない学生が多い。来年度から齋藤運営委員の書籍（データサイエンスを学ぶ人のためのリメディアル数学）を教科書として導入することとした。

- ・長岡大学
今年度は選択制にして 40 人程度で実施した。アンケートでは学力差が見られる。エクセルを使用してデータ処理させたいが、スマホで育った学生が多いので、データサイエンスで何かできる、というところまではいたっていない。
- ・新潟経営大学
文系大学のため、数学が苦手な学生が多く不人気。リテラシーレベルを取得したが、その上のレベルになると人が集まらず、母数が少ない。マンパワーが足りず、学生へのサポートが行き渡らない。
- ・新潟県立大学
データサイエンスを教えている教員が少なく、負担が大きい。
- ・新潟薬科大学
学生 400 名に対して教員 4 人とマンパワーが足りない。学生の満足度が低い。評価の方法が難しい。
- ・新潟リハビリテーション大学
データサイエンスを学ぶ大学ではなく、数理データの教育が合致しにくい。担当できる教員が限られており、維持するのが難しい。

山田運営委員より、新大の大学院生でデータサイエンスを学ぶ学生が増えてきており、将来的に体制を整えられればと思うが、これに対して企業の方のご意見を伺いたい。

- ・株式会社ノイス
単位を取って終了、ではなく、その知識が仕事にどう活かせるかが重要。目的を明確にする必要がある。大学と企業との協力が重要。
- ・株式会社 BSN アイネット
社会人向けのリカレント教育ができると企業としてもありがたい。学生の人気度が課題とあったが、まずは楽しんでもらう、興味を持ってもらう必要がある。文科省の「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」HP に北陸大学などの受講学生の満足度の高い事例も掲載されているので、それらを参考に取組みでもらいたい。
- ・東京アプリケーションシステム株式会社
大学の負担が大きいという意見が多いので、企業としても大学に寄り添えないか、何か協力ができないか検討したい。
- ・新潟県大学・私学振興課
デジタル人材が不足していることはアンケート結果からもはっきりしている。大学での育成、企業との取り組みなど支援できないか検討したい。

その他

- ・齋藤運営委員より、委員名簿について、4 月 1 日付けで担当が替わるかと思うので、本学

アドレスに送っていただければ、5月頃改めて共有させていただきたい旨の発言があった。
次いで、山田運営員より、次回の本協議会は令和6年の11月頃を目途に開催したい旨の
発言があった。

別紙

第6回新潟県データサイエンス人材育成協議会出席者

運営委員

山田 修司	新潟大学ビッグデータアクティベーション研究センター 人材育成ユニット長 教授
齋藤 裕	新潟大学ビッグデータアクティベーション研究センター 人材育成ユニット 特任准教授

出席者：所属 50 音順

遠山 功	INSIGHT LAB 株式会社新潟研究開発センター
鈴木 源吾	開志専門職大学情報学部
吉田 貴裕	開志専門職大学情報学部
渡辺 純司	株式会社ノイス
坂井 一貴	長岡大学
齊藤 光俊	新潟経営大学
佐藤 素美	新潟県大学・私学振興課
沼田 渉	新潟県立大学
星名 賢之助	新潟薬科大学
木村 和樹	新潟リハビリテーション大学
阿部 賢太	株式会社 BSN アイネット
坂田 源彦	株式会社 BSN アイネット
本間 康栄	東京アプリケーションシステム株式会社第三ソリューション部
伊藤 能成	新潟大学研究企画推進部研究推進課
松橋 秀夫	新潟大学研究企画推進部研究推進課